

平成20年度

教育委員会表彰式

11月4日に教育委員会表彰式を行いました。多久市の教育の振興やスポーツ・文化活動で貢献され、活躍が顕著な方の功績を称え、9人の方々を表彰いたしました。

教育行政部門

西山 和弘さん（泉町）

草場佩川生誕碑を寄贈されました。

西山浩三郎さん（西町）

草場佩川生誕碑の移設用地を寄贈されました。



▲前列左から原口さん、副島さん、5人目から西山(和)さん、石井さん、早川さん。後列左5人目から岡さん、古賀さん、西山(浩)さん、富士通佐賀支店長 金沢さん。

原口 郁哉さん（多久原）
市立図書館の図書充実のために多額の寄附をされました。

富士通株式会社 佐賀支店

西浜中学校に教務用のノートパソコン15台を寄贈されました。

学校教育部門

石井 健一さん（砂原）

多年にわたり中央中学校の校医として生徒の保健指導、健康管理に貢献されています。

社会教育部門

早川 恵美さん（山犬原）

多年にわたりポイスカウトを通して青少年の健全な育成に尽力されています。

文化芸術部門

副島 健三さん（西町）

多年にわたり郷土文化の高揚に尽力されています。

社会体育部門

古賀 貴圭さん（板屋下）

岡 涼輔さん（メイプルタウン）
第39回日本少年野球選手権大会に「東松ワンダース」の選手として出場し、準優勝されました。

交通安全県民大会で

表彰されました

10月30日に「第43回佐賀県交通安全県民大会」が嬉野市で行われ、多久市交通安全協議会の地域と一体となった交通安全活動が認められ、優良市町交通安全協議会として表彰されました。

個人では西多久町の梶原幹雄さんが、交通安全功労者として表彰。交通安全指導員として永年にわたる通学路での児童生徒への保護誘導活動等、交通安全への尽力が高く評価されました。

また、東多久町の田島勝博さんは、永年にわたる無事故無違反の安全運転により、平成19年度全日本交通安全協会会長表彰受賞者、交通安全賞「緑十字金章」優良運転者として顕彰されました。



田島勝博さん
（別府一区）



梶原幹雄さん
（平野）

都市緑化月間ポスター

コンクールに姉妹で入賞

平成20年度「都市緑化月間」小学生ポスターコンクールで陣内深那美さん（中部小6年）が知事賞に、また姉の陣内麻那美さん（西浜中2年）が実行委員長表彰に輝きました。

『緑化は未来へのプレゼント』と題したポスターに深那美さんは、「姉のバースデープレゼントを何にしようかと考えているときに思いついた凶案です。未来に残したい緑の町並みをプレゼントに見立てて赤いリボンでラッピングしました。さて、未来の人たちには喜んでもらえるでしょうか？」と。

一方、姉の麻那美さんのポスターは、『緑が似合う街』と題したもので「日本には美しい四季があります。自然の中の四季を緑化につなげ、表現するとなると、葉の色で緑、黄、赤、茶などの変化を描きたいと思いました。美しい四季、美しい緑の街を未来に残せるように願いを込めています」とポスターに込めた思いを残しています。



▲陣内麻那美さん（左）と深那美さん